

# 地域学科 人間形成コース

募集予定

4人



わたしの  
AO入試

## あきらめかけていた夢にAO入試でトライ！

幼稚園の先生になりたいくて、高1の頃から鳥大で学ぶ夢を抱いていた私。「でも、国立大学なんて絶対無理」と半ばあきらめていた高3の春、担任の先生から「AOで頑張ってみないか」という思いがけない提案が。驚いたけど、「信頼する先生が言うのならできるかもしれない」と挑戦することに。早速、大学案内やWebサイト、AO入試ガイド等を隅々まで読んで鳥大の特徴や試験内容をチェック。オープンキャンパスもぜひ参加すべき。「ここで学べるんだ！」とモチベーションがアップしますよ。1次面接の練習は、先生によって注意されるポイントが違うと迷ってしまうので、あえて3人の先生に絞って依頼。その甲斐あって本番はバッチリでした！

## 教育に関する知識、自分の考えを深めよう

2次試験では専門的な知識を問われるので新聞を毎日読み、幼児教育や保育に関する記事を切り取って知識の蓄積に努めました。小論文では英文資料が提示されます。辞書持ち込み可とはいえ自信がなかったので、英語の先生にお願いして1カ月間過去問の日本語訳を特訓。それで英語力が伸びたかどうかは分からないけど、頑張ったプロセスは私の自信につながりました。口頭発表は難しかったですね。出題テーマについて4分間で自分の考えを述べるのですが、早口になったのか随分早く終わってしまって…。苦手な人は万全の対策を。グループディスカッションは周りの意見を受けとめつつ自分の意見もしっかり発言する、そのバランスが大事ですよ。

全文は  
Webで!



3年

ささき あやな  
佐々木 絢奈さん

鳥取県立八頭高等学校出身

MY FAVORITE "TOTTORI"

満天の星空にウツトリ

「星取県」を名乗る鳥取県だけあって星の美しさはピカイチ！友人と出かけた夜の鳥取砂丘で見上げた満天の星空は、地元民の私でも感動するほど。かなりの確率で流れ星も見られます。



## 2019年度AO入試 第2次選考

選抜のポイント、面接・論文等の出題例等

- 2019年度AO入試がどのように行われたかについて、学部・学科・コースの募集単位別にポイントや出題例を示したものです。
- 2020年度AO入試が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

全体を通して  
求める力

地域教育のキーパーソンをめざすために必要な、確かな基礎学力、柔軟で創造的な思考力と表現力、他者と共働して問題解決する力を求めます。

小論文	教育に関する英文資料としては米国の心理学者トマセロが著した「Why We Cooperate」の中から出題し、一部を和訳させるとともにチンパンジーとの比較において人間の本質的能力を教育可能性という側面から論述させました。また、和文資料としては鍋田恭孝著「子どものまま中年化する若者たち」を読ませ、基礎的読解力をみるとともに、社会的構成主義の理解度を中心に論理的思考や創造的展開力等についてみました。試験時間は2時間で各2問合計4問でした。
口頭発表	①AI(人工知能)は学校教育をどう変えるのか ②早期教育の功罪について ③コミュニケーションが人間形成に果たす役割 ④人口減少社会の教育はどうあるべきか という4つのテーマをその場で提示し、そのうちの、いずれか一つを選び5分間以内で自分の意見を述べさせるものでした。
グループディスカッション	「学びの環境」というテーマについて集団的に討議することとしました。方法としては最初の30分間で過去1年間分の日本教育新聞を提示し、その中から各自が目にとまった記事やニュースを探し出し(情報収集能力)、グループ全体に伝える(情報伝達能力)作業が課されました。そして、その後1時間をグループ・ディスカッションの時間として設定し、テーマ「学びの環境」に沿って自由に討議するように指示されました。
個人面接	4名の面接官による、1人あたり15分の面接を行いました。

## ●選抜方法と求める能力の関連

選抜方法	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性・協働性
2次(小論文)	○	○	○	
2次(口頭発表)		○	○	○
2次(グループディスカッション)		○	○	○
2次(面接)	○	○	○	○